

提出期限：令和8年6月30日（必着）

様式第12号

返還猶予申請書

年 月 日

（提出先）

埼玉県社会福祉協議会 会長 様

埼玉県福祉系高校修学資金貸付制度により貸付を受けた修学資金の返還について、返還猶予を受けたいので次のとおり申請します。

修学生（申請者） 情報	修学生番号			
	氏名			
	住所	〒 -		
	電話番号			
現在の勤務先情報 ※実際に業務に従事している施設の情報を記入	施設名		対象 コード	- ()
	住所	〒 -		
	電話番号			
返還猶予申請額 （借用金額）	_____ 円 （お間違いの無いようご注意ください）			
返還猶予申請期間	令和8年4月1日から令和 年 月 日まで			
申請理由 ※該当にチェックしてください	<input type="checkbox"/> ①県内で介護職員等の業務に従事 <input type="checkbox"/> ②福祉系高校に在学中 <input type="checkbox"/> ③大学等に在学中 <input type="checkbox"/> ④その他（下記に理由を具体的に記入） （理由：_____） ただし、定められた期間内（疾病、負傷等の場合は治癒後）に介護福祉士業務に従事する意思があります。※申請理由の根拠資料添付のこと			
理由発生年月日	令和8年4月1日			
【提出書類】 ※提出前にチェックしてください	<input type="checkbox"/> 返還猶予申請書（様式第12号） <input type="checkbox"/> 業務従事届（様式第10号）※申請理由が①の修学生のみ提出 <input type="checkbox"/> 介護福祉士登録証の写し※令和8年3月卒業生のみ <input type="checkbox"/> 在学証明書 ※申請理由が③の修学生のみ提出 <input type="checkbox"/> 異動届（様式第8号）・住民票 ※転居している場合は提出			

—裏面に記入見本あり—

様式第12号

返還猶予申請書

令和8年4月1日

(提出先)

埼玉県社会福祉協議会 会長 様

埼玉県福祉系高校修学資金貸付制度により貸付を受けた修学資金の返還について、返還猶予を受けたいので次のとおり申請します。

修学生（申請者） 情報	修学生番号	FK20220000		
	氏名	福祉 太郎		
	住所	〒 330 - 8529 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷○-△		
	電話番号	000-0000-0000		
現在の勤務先情報 ※実際に業務に従事している施設の情報を記入	施設名	社会福祉法人○○会 介護老人福祉施設○○○	対象 コード	2-1 (20)
	住所	〒 330 - 8529 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷○-△-□		
	電話番号	000-000-0000		
返還猶予申請額 (借用金額)	440,000 円 (お間違いの無いようご注意ください)			
返還猶予申請期間	令和8年4月1日から令和11年3月31日まで			
申請理由 ※該当にチェックしてください	<input checked="" type="checkbox"/> ①県内で介護職員等の業務に従事 <input type="checkbox"/> ②福祉系高校に在学中 <input type="checkbox"/> ③大学等に在学中 <input type="checkbox"/> ④その他（下記に理由を具体的に記入） （理由： _____） ただし、定められた期間内（疾病、負傷等の場合は治癒後）に介護福祉士業務に従事する意思があります。※申請理由の根拠資料添付のこと			
理由発生年月日	令和8年4月1日			
【提出書類】 ※提出前にチェックしてください	<input checked="" type="checkbox"/> 返還猶予申請書（様式第12号） <input checked="" type="checkbox"/> 業務従事届（様式第10号）※申請理由が①の修学生のみ提出 <input checked="" type="checkbox"/> 介護福祉士登録証の写し※令和8年3月卒業生のみ <input type="checkbox"/> 在学証明書 ※申請理由が③の修学生のみ提出 <input type="checkbox"/> 異動届（様式第8号）・住民票 ※転居している場合は提出			

本会ホームページ「対象施設・事業所等、及び職種の一覧表」で確認し、該当コードを記入してください。

【養成施設を卒業した年月から3年後を記入】
 (例) 令和8年3月卒業
 ↓ 3年後
 令和11年3月31日と記入